

緑園学園の開校式に出席

横浜市会議員 伏見ゆきえ



伏見ゆきえ

1968年川崎生まれ横浜育ち。私立横女子高卒業後、歯科医院、ヤクルトレディーなどを経て2015年に横浜市会議員初当選。現在2期目。

連絡事務所／〒244-0816 戸塚区上倉田町390-1表ビル1-B ☎045-443-5757 / ☎045-443-5671 / Facebookで日々の活動更新中!

戸塚区名瀬町の一部地域からも児童生徒が通学する、「市立義務教育学校 緑園学園」が4月1日に開校しました。

当日は開校式が行われ、行政、地域、PTA 敷かれた中庭をはじめ、天井が可動式で開閉するホール、全ての教室にプロジェクターが設置され、私も校内を見学させて頂きましたが、人工芝が

横浜市会を代表して自由民主党所属の清水富雄議長が祝辞を述べました。

充実していました。

緑園学園には今後も増えると予想される小中一貫校のモデル校としての役割を担つて頂き、また9年間通学する児童・生徒の学校生活が満ち満ちた素晴らしいものになつて欲しいと思います。

義務教育学校について

学校教育法の改正で2016年に新設された学校教育制度。その中で設けられた義務教育学校

新しい学校への期待で子どもたちがワクワクしながら登校する姿を容易に思い浮かべることができ、本当に喜ばしい日になりました。

ロジエクターが設置されると、特色ある設備が充実していました。

「中1ギャップ」による影響、また少子化に伴う学校の統廃合が挙げられます。緑園学園は地域にあります。緑園学園は地域にあっていない、中学校に進級した際に起こる「中1ギャップ」による影響、また少子化に伴う学校の統廃合が挙げられます。緑園学園は地域にあります。緑園学園は地域に

背景には、現行の学校制度が現代の子どもの実態にあつていらない、中学校に進級した際に起こる「中1ギャップ」による影響、また少子化に伴う学校の統廃合が挙げられます。緑園学園は地域にあります。緑園学園は地域に